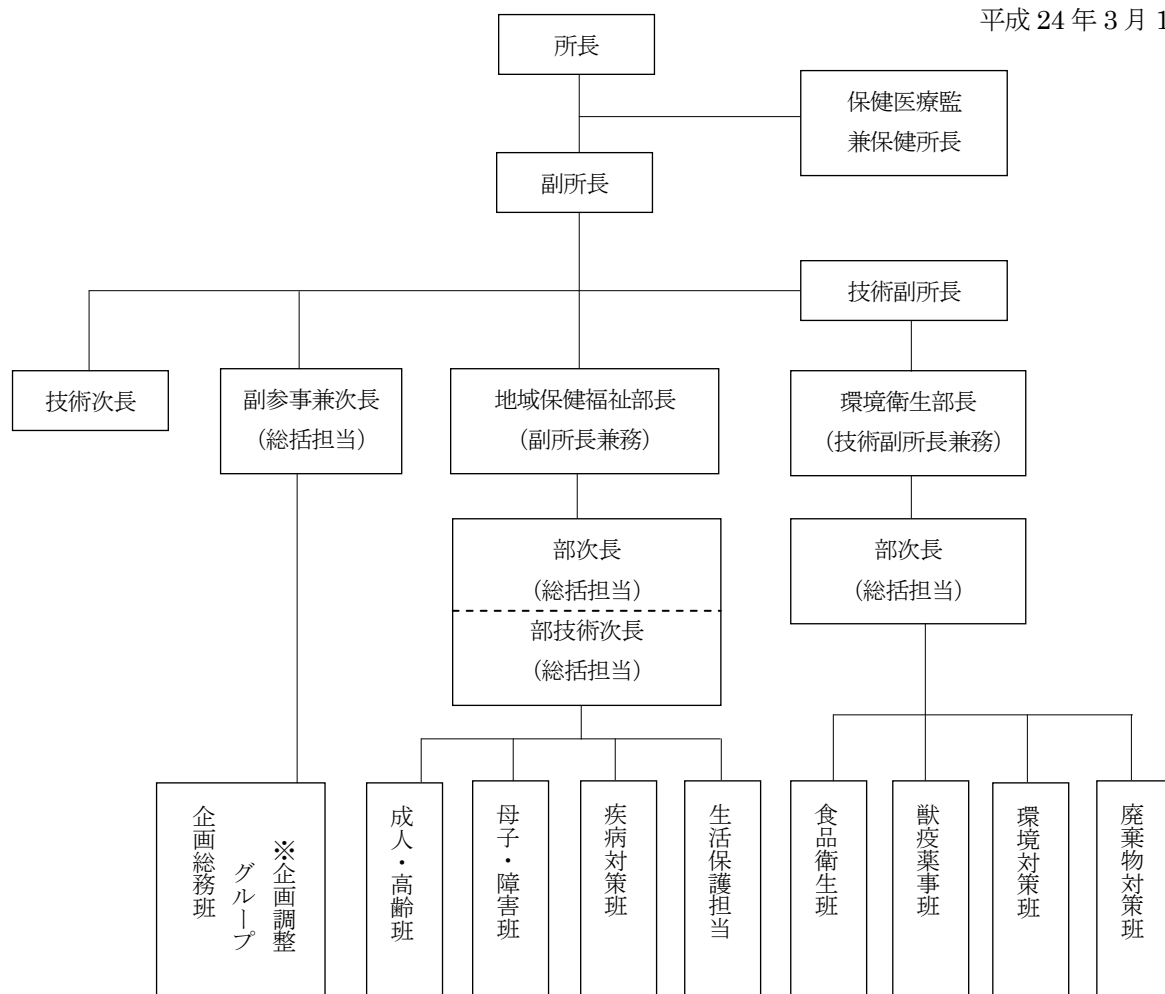


# 東部保健福祉事務所 組織図

平成 24 年 3 月 1 日現在



# 御協力をいただいた自治体の皆様

## 大分県

北部保健所	所長	安達 国良
福祉保健部国保医療室	主査	中尾 淳二
中部保健所	所長	内田 勝彦
福祉保健部健康対策課	課長補佐（総括）	高塚 秀夫
東部保健所	所長	大神 貴史
東部保健所健康安全企画課	主幹（総括）	美登 裕二郎

## 石川県

参事 | 三宅 邦明

## 山形県

障がい福祉支援課	主査	片桐 秀一
子育て支援課	主事	深瀬 健介
県土整備部管理課県土整備推進室	企画主査	沓澤 宗一
農林水産部農村整備課	主査	中村 正人
健康福祉部保健薬務課	感染症予防主査	山口 裕行
子育て推進部子ども家庭課	児童養護主査	遠藤 信博
企画振興部情報企画課	主事	田苗 直樹
総務部総務厚生課	主事	本間 光祐
農林水産部県産米ブランド推進課	課長補佐	大河原 重明
県土整備部建築住宅課	主事	梶原 仁也
労働委員会事務局審査調整課	副主幹兼課長補佐	佐藤 健一
教育庁文化財保護推進課	埋蔵文化財調査研究員	小嶋 康広
企画振興部市町村課	主事	榎本 真也
総務部管財課	主事	伊藤 奨
教育庁生涯学習振興課	経理主査	大場 知恵
農林水産部農政企画課団体検査指導室	専門検査員	本間 珠美
障害福祉課	主事	土屋 雄希
企業局総務企画課	主事	櫻井 誠司

## 東京都

多摩小平保健所	所長	早川 和男
多摩府中保健所	医師	吉見 逸郎
南多摩保健所	所長	赤穂 保
健康安全部感染症対策課	課務担当係長	戸来 小太郎
島しょ保健所	所長	梶山 純一
多摩小平保健所	保健対策課長	桐生 宏司
保健政策部健康推進課	成人保健係長	上野 健一
多摩府中保健所	保健対策課長	増田 和貴
南多摩保健所	保健対策課長	渡邊 洋子
保健政策部保健政策課	医師	宮本 謙一
島しょ保健所八丈出張所	担当部長（副所長事務取扱）	城所 敏英
八王子市保健所	保健対策課感染症対策担当主査	関根 香織
健康安全部感染症対策課	新型インフルエンザ対策担当係長	渡部 ゆう
島しょ保健所三宅出張所	副所長	仁多見 謙一郎
八王子市保健所	保健対策課長	小林 信之

南多摩保健所	保健対策課感染症対策担当係長	寺田 千草
健康安全研究センター微生物部疫学情報室	副参事研究員	杉下 由行
南多摩保健所	生活環境安全課長	芦野 研治
福祉保健局	医療改革推進部長	高橋 郁美
南多摩保健所	歯科保健担当課長	三ツ木 浩
島しょ保健所	総務課庶務係（歯科衛生士）	小玉 幸子
健康安全部感染症対策課	課務担当係長	石川 貴敏
西多摩保健所	地域保健推進担当課長	松島 郁子
南多摩保健所	生活環境安全課薬事指導係	中村 素子
南多摩保健所	地域保健係長	篠崎 育子
多摩府中保健所	環境衛生第一係長	奥村 龍一
多摩立川保健所	薬事指導係長	中村 耕
島しょ保健所	課務担当係長	高橋 貴志子
島しょ保健所三宅出張所	生活環境係長	下村 澄人
健康安全部薬事監視課	監視指導係主任	阿部 哲也
多摩府中保健所	地域保健担当係長	本間 逸代
多摩小平保健所	保健栄養係長	栗原 淑江
健康安全部薬務課	医療機器審査係次席	谷崎 希美子
健康安全部環境保全課	医師	佐瀬 一葉
多摩立川保健所	地域保健第二係長	大野 順子
健康安全研究センター広域監視部医療機器監視課	販売監視係長	藤田 祥二
多摩小平保健所	地域保健第一係長	鈴木 弘子
島しょ保健所三宅出張所	食品衛生監視員	井口 洋輔
健康安全研究センター広域監視部薬事監視指導課	薬事指導係長	新江 徹
島しょ保健所大島出張所	副所長	鷹箸 右子
西多摩保健所	地域保健第一係長	打林 友子
多摩府中保健所	薬事指導担当係長	町田 美紀
保健政策部地域保健推進担当課	課長	山口 久美子
多摩立川保健所	保健栄養係長	廣繁 理美
多摩小平保健所	薬事指導係長	野田 和昭
多摩小平保健所	保健対策課主任	横井 純子

## 新潟県

魚沼地域振興局健康福祉部	地域保健課長	池津 治子
新潟地域振興局健康福祉部	地域保健課長	坪川 トモ子
村上地域振興局健康福祉部	地域保健課課長代理	清野 晴美

(注) 上記派遣職員の所属は、派遣時のものです。

## 復興の歩み (2011. 3月～2012. 3月)

### 宮城県の動き

平成 23 年 3 月	3月11日	東日本大震災（東北地方太平洋沖地震（M9.0、最大震度7））発生 「宮城県災害対策本部」設置 各市町村に災害救助法を適用
	14日	東日本大震災の県内避難者数が最大（約32万人）に
	24日	東北自動車道全線の交通規制全面解除
4 月	4月7日	宮城県沖を震源とするM7.4の余震発生
	11日	「宮城県震災復興基本方針(素案)」公表
	22日	「宮城県震災復興本部」設置
	28日	県内初の仮設住宅への入居開始（塩竈市）
5 月	5月2日	第1回「宮城県震災復興会議」開催(計4回開催)
6 月	6月24日	「東日本大震災復興対策本部宮城現地対策本部」設置
7 月	7月29日	政府の「東日本大震災からの復興の基本方針」の決定
8 月	8月1日	自衛隊が県内での復興支援活動を終了して撤収
	30日	三陸沿岸道路（県内では三陸縦貫自動車道）の全ルートが決定
9 月	9月5日	「宮城県サポートセンター支援事務所」開設
	12日	「東京電力福島第一原子力発電所事故対策みやぎ県民会議」設立
	20日	台風15号による被害が県内各地で発生（～23日）
10 月	10月18日	「宮城県震災復興計画」策定

### 石巻管内、東部保健福祉事務所の動き

平成 23 年 3 月	3月11日	大津波により石巻合同庁舎水没 地域住民約300人の避難所となる
	14日	石巻合同庁舎避難者・職員、脱出
	17日	東部下水道事務所で業務再開
	22日	東松島市で埋葬開始
4 月	23日	石巻市で埋葬開始 石巻西高等学校へ仮事務所移転
	24日	女川町で埋葬開始
	4月18日	石巻専修大学を仮石巻合同庁舎として業務開始
5 月	5月	
	5月	
6 月	6月	
	6月	
7 月	7月1日	女川町魚市場再開
	11日	石巻広域クリーンセンター本稼働再開
	12日	石巻魚市場再開
	19日	女川町仮庁舎完成
8 月	8月12日	東松島市仮設住宅全1,753戸完成
	31日	東松島市避難所全閉鎖
9 月	9月	「女川町復興計画」策定
	26日	石巻合同庁舎、石巻市東中里へ戻る
	30日	医療救護チーム活動終了
10 月	10月1日	新北上大橋及びび定川大橋の仮橋が共用開始 女川町立病院が女川町地域医療センターへ再編
	3日	石巻市、サポートセンター開設 震災廃棄物石巻事務所開設
	10月	

□■宮城県の動き■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■

10月	
11月	
12月	12月 1日 「みやぎ心のケアセンター」 開設 21日 「宮城復興住宅計画」 策定 26日 応急仮設住宅全 22,095 戸が完成 30日 県内の全避難所が閉鎖
平成24年1月	1月10日 野田首相来県
2月	2月10日 政府の「復興庁」設置
3月	3月11日 追悼 県庁内に献花台、記帳所設置

□■石巻管内、東部保健福祉事務所の動き■□■

10月	10月 5日 石巻市雄勝診療所診療開始 11日 石巻市避難所全閉鎖 東松島市、サポートセンター開設 13日 石巻市仮設住宅全 7,297 戸完成
11月	11月 1日 女川町、サポートセンター開設 女川地区仮設歯科診療所診療開始 4日 女川町仮設住宅全 1,294 戸完成 9日 女川町避難所全閉鎖 9日 石巻市寄磯診療所診療開始
12月	12月 1日 仮設石巻市夜間急患センター診療開始 11日 石巻市待機所閉鎖 20日 村井知事石巻市仮設住宅訪問 22日 「石巻市震災復興基本計画」策定 26日 「東松島市復興まちづくり計画」策定
平成24年1月	
2月	2月10日 政府の「宮城復興局石巻支所」設置
3月	3月 1日 石巻赤十字病院仮設病棟使用開始 11日 追悼式（石巻市、東松島市、女川町）





最後に、本記録の編集にあたり御協力いただきました医療機関、宮城県庁関係各課、応援職員及び写真等資料提供いただきました皆様にお礼申し上げます。

## 石巻からの活動報告

### — 東日本大震災から1年の軌跡 —

発行日	平成24年3月
発行者	宮城県東部保健福祉事務所 住所 〒986-0812 宮城県石巻市東中里1丁目4番32号 宮城県石巻合同庁舎 TEL 0225-95-1411（代表）
編集	宮城県東部保健福祉事務所 企画総務班企画調整グループ
印刷	株式会社 鈴木印刷所 住所 〒986-0861 宮城県石巻市蛇田字新谷地前121 TEL 0225-22-4101（代表）

※ 無断での複写・転載を禁じます。  
落丁・乱丁・誤字等がありましたら、御容赦願います。



ARIGATO

ありがとう～石巻から感謝をこめて～

*Thank you for all your kindness and efforts -from Ishinomaki*